

物流ウィークリー紙

2019/6/24号

優勝はエースカーゴ

技術物流連合会 宅配品質競技会

技術物流連合会 (SUJ)は13日、「宅配品質競技会」の決勝戦を開催。全国から予選を勝ち抜いてきた3チームが、搬出入技術と接客レベルを競い合った。今回の競技では、

冷蔵庫の回収と新品の納入を想定。玄関でインターホンを押すところから審査が始まり、顧客との会話や養生も含めた搬出入技術などを運送経営者らが点数付け。狭い通路と障害物に、出場者たちは玉の汗をかいていた。

優勝はエースカーゴ(滋賀県野洲市)の伊藤徹さんと中野



浩一さんのペア。第2位はエスエスサービス(兵庫県宝塚市)の馬場龍樹さん、廣吉拓也さん、第3位はLJP(仙台市宮城野区)の及川健太郎さん、庄司将士さんとなった。

表彰式では、尾形哲副会長(間口ホールディングス取締役COO、大阪市港区)が、「皆さんは予選を勝ち抜いてこの場に来られただけあって、各社遜色のない、非常に高い品質の良いモノを見せてもらった。ぜひ、日々の現場で、その技術を生かしてもらおうようお願いしたい」と称賛。

(大西友洋)